

平成（21）年度 （ 鬼怒 ） 中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

人間尊重の教育を基盤として、知・徳・体の調和のとれた豊かな心と健やかな体を持ち、たくましく生きる人間を育成する。

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

生徒の健全育成のために、本校及び本地区の歴史や伝統を受け継ぎながら、学校・家庭・地域の連携の下、それぞれの教育力を高めることにより、生徒に自信と誇りをもたせたい。生徒にとって、集団の中で学び合い自己の成長を実感できる楽しい学校、教職員が生徒の成長のために自己の能力を発揮し協働の喜びと成果を実感する学校、保護者・地域から成長する生徒の姿を通して成果が見える信頼される学校づくりを目指す。

3 学校経営の方針（中期的視点）

- (1) 活力ある学校づくり
 - ・ 教職員が情報や課題を共有し、組織としての機能を充実させる。
- (2) 実践的指導力の向上
 - ・ 教職員が自らに課題意識をもちながら、教育の専門家としての自負をもって、自己研鑽に励む。
- (3) 確かな学力の育成
 - ・ 基本的な学習習慣や態度を身に付けさせ、わかる授業を通して確かな学力を育成する。
- (4) 心の豊かな生徒の育成
 - ・ 自己肯定感、自己有用感を育み、生命尊重と他人を思いやる心をもった生徒を育成する。
- (5) 社会性を育む生徒指導の推進
 - ・ 基本的生活習慣の確立、集団規律の遵守を通して、規範意識の向上を図る。
- (6) 家庭・地域等との連携強化
 - ・ 家庭や地域に学校情報を積極的に発信しながら、家庭、地域、関係機関等との連携を強化する。

4 今年度の重点目標（短期的視点）

- (学校運営)
 - ・ 基本的生活習慣の確立、集団規律の遵守を柱とした積極的な生徒指導の推進と学習習慣の定着、学習態度の徹底を通じた学習指導の充実
- (児童生徒指導)
 - ・ 学校生活における基本的な生活習慣と規範意識の育成
- (健康・体力)
 - ・ 体育の授業や学校行事、各種大会などの実践活動を通して、一人ひとりが学び合い、喜び合い、励まし合う態度の育成を目指す。
- (学習指導)
 - ・ 分かる授業や個に応じた指導による学習意欲の向上

5 自己評価（Aは共通評価指標、Bは学校独自評価指標）

（評価指標の〔全〕は、全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。〔全〕 【数値指標】 「自分は、今の学校が好きである」 ◎生徒の肯定的回答80%以上	①生徒会活動の活性化を推進する。	B	【達成状況】 肯定的回答は生徒が83%、保護者76%、教職員は97%、地域住民100%である。大部分の生徒は、学校に活気があり、明るい雰囲気であると感じていることが窺える。 【次年度の方針】 ・各種委員会での生徒の発案を生かし、活躍できる場を積極的に設定し、賞賛する。 ・今後も、各種学校行事等において、生徒主体の活動場面を多くし、生き生きとした雰囲気がみなぎる学校となるよう取り組む。
		②各種学校行事の実施計画を生徒の主体的な活動が展開されるような観点で練り上げる。	B	

<p>A2 教職員は、組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「先生方は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>		<p>【達成状況】 肯定的回答は生徒が83%、保護者69%、教職員は95%、地域住民は90%であり、目標値を上回った。</p> <p>【次年度の方針】 ・今後とも、学校全体で共通認識の下、学力等の向上を目指し、しっかりと指導していく。</p>
<p>A3 生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>①登校指導、下校指導時に交通ルールやマナーを指導する。</p> <p>②校舎内の安全を保つため、廊下等での巡回を行う。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、生徒62%、教職員、保護者が69%、地域住民は100%で、昨年に比べ向上しているものの、まだ目標には達していない。</p> <p>【次年度の方針】 ・1年生対象の交通安全教室の実施及び、自転車等についての様々な課題解決にむけ、具体的に指導する。 ・「生活のきまりやマナー」を主題とした道徳の授業を学校公開等を含め計画的に実施し、保護者の方と連携しながら、さらに推進する。</p>
<p>A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>①指導法向上のための教科部会や反省会を開催する。</p> <p>②小テストや単元末テストの実施とその分析結果を活用する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、生徒70%、保護者44%、教職員90%、地域住民は100%である。生徒の数値は昨年度より向上しているものの、まだ目標の水準に達成していない。</p> <p>【次年度の方針】 ・教科部会の計画的開催や教師間の授業公開で、教師の指導力向上を目指す。 ・定着度調査結果から授業を振り返り、分析結果を個別指導に生かす。</p>
<p>A5 日課、授業、学校行事など教育課程は、適切に実施されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」 ◎教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>①月報・週報・週案により、教育課程実施状況を定期的に確認する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は教職員が100%、生徒が78%、保護者が84%、地域住民が100%であり、教育課程はほぼ適切に実施されている。</p> <p>【次年度の方針】 ・平成24年度からの新教育課程実施や進行中の移行措置等への対応を、適切に実施していく。</p>
<p>学校運営の状況</p> <p>A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、「地域の学校づくり」が進められている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「全体アンケートの「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」 ◎保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>①各種学校だよりを定期的に発行するなど、学校の教育活動の積極的な情報の発信をする。</p> <p>②日常の学校の様子を、保護者や地域の方々に参観できるような機会などを設ける。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は教職員が97%、保護者が87%、地域住民が100%であり、学校公開や保護者会、また「鬼怒中だより」など各種学校だよりの定期的発行、ホームページ活用の成果が見られた。</p> <p>【次年度の方針】 ・今年度同様、多方面から学校の教育活動の積極的な情報の発信をする。 ・学校から家庭へのプリント案内等に工夫をする。</p>

<p>A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ◎地域住民の肯定的回答80%以上</p>	<p>①魅力ある学校づくり地域協議会やPTAとの連携・協力を図り、教育活動の支援を受けたり、運営の意見を求めたりする。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は地域住民が100%、保護者が74%、教職員が92%、生徒が63%であり、目標値を上回った。</p> <p>B</p> <p>【次年度の方針】 ・今後とも、魅力ある学校づくり地域協議会やPTAとの連携・協力を図り、社会体験学習などの学校行事等での協力や、教育活動や学校運営の充実に努める。</p>
<p>A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「学校は、清掃が行き届き、学習しやすく潤いのある環境である」 ◎保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>①学習にふさわしい校内環境にするため、清掃や緑化など、分掌ごとに目標を立て、達成状況を確認する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は保護者が72%、教職員が67%、地域住民が100%、生徒が72%である。</p> <p>A</p> <p>【次年度の方針】 ・生徒が自主的に清掃活動に取り組めるよう、きめ細かな指導を加える。 ・教室に花や観葉植物、工夫を凝らした掲示物を増やし、生徒が落ち着いた気持ちで授業に取り組めるような環境を整備にする。 ・緑化委員による花壇やグリーンカーテンの整備、教室内の植物の栽培を充実する。</p>
<p>A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組み、指導の工夫・改善に努めている」 ◎教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>①指導法の向上に関する職員研修や教科部会、反省会を開催する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、教職員72%、保護者50%で数値指標をやや下回っている。</p> <p>A</p> <p>【次年度の方針】 ・教職員が互いに授業を参観しあう機会を定期的に行なうなど、さらに指導方法の工夫・改善する。</p>
<p>B1 社会性を育む生徒指導の推進に努めている。〔全〕</p>	<p>①生徒指導に関する週重点指導目標を設置して、強化を図ったり、道徳の授業の充実を図ったりしながら、自己有用感を高め、規範意識の高揚を図る。</p>	<p>【達成状況】 基本的生活習慣の定着関係の質問については、肯定的回答は教職員87%、保護者85%、生徒77%、地域住民100%であった。</p> <p>B</p> <p>【次年度の方針】 ・生徒指導における学校体制ができあがり、教職員が組織的に取り組めるようになった。次年度も今年度同様の取り組みをしていく。</p>
<p>教育活動</p> <p>生 活</p> <p>A10 自ら進んであいさつし、気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕</p>	<p>①生徒会活動を中心とした「あいさつを推進するための運動」を推進する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は教職員87%、生徒81%、保護者は68%、地域住民90%と目標の80%を越える評価になった。多くの生徒たちに自らあいさつをする習慣がつつつつある。</p> <p>A</p>

の 状 況	<p>【数値指標】 全体アンケートの「児童(生徒)は、あいさつをしている」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>②毎日の登校指導・下校指導時に、しっかりとしたあいさつができるよう指導する。</p>	<p>【次年度の方針】 ・あいさつ運動の輪を広げ、生徒会が計画し学級や部活動単位で当番制で実施していく。さらに、10月を鬼怒地区あいさつ運動強化月間として、小学校と共同であいさつ運動を展開する。 ・きれいな言葉、美しい言葉を校内に掲示し生徒の情操を育てる。また、間違った言葉づかいには、その都度言い直しなどの指導をさせていく。また、保護者会で協力を呼びかけるなどして家庭とも連携しながらすすめたい。</p>
	<p>B2 部活動に積極的に取り組んでいる。[全]</p>	<p>①部活動に積極的に取り組めるよう、学校全体で配慮する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は教職員100%、生徒86%、保護者は93%、地域住民100%である。</p>
健 康 ・ 体 力	<p>A11 毎日朝ごはんを食べ、栄養のバランスを考えた食生活をしている。[全] 【数値指標】 全体アンケートの「自分は、好き嫌いなく食べている」 ◎ 生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>①家庭で望ましい食生活が営まれるよう、保護者会や各種便りを通じて保護者に働きかけを行う。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、生徒64%、保護者80%、教職員52%、地域住民70%である。 【次年度の方針】 ・朝食の摂取状況については、定期的に調査し、意識の高揚を図る。 ・学校給食を参考にした望ましい食生活の指導やお弁当の日の啓発等に力を入れる。</p>
	<p>B3 体育の授業や学校行事、各種大会を通して、自分の健康・体力保持増進に対する関心を深めている。</p>	<p>①生徒個々の健康・体力に関する取り組むべき課題を明らかにし、目標を設定させ、達成状況を確認する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、生徒86%、職員90%、保護者83%、地域住民100%であり、生徒の健康・体力に関する関心が高い。 【次年度の方針】 生徒・保護者ともに健康・体力に関する関心が高いので、さらに意識を高める啓発活動を継続する。</p>
学 習	<p>A12 授業に意欲的に参加し、基本的な学習態度・技能が身に付いている。[全] 【数値指標】 全体アンケートの「生徒は、進んで挙手し、大きな声で発表するなど授業に対して積極的に取り組んでいる」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>①基本的な学習態度に関する「心構え」を教室前面に掲示し、意識づける。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、生徒52%、教職員34%、保護者37%、地域住民70%であり、目標より低いため、重点的に対策を講じていく必要がある。 【次年度の方針】 ・基本的な学習習慣の定着化を図れるよう、掲示物や生徒の振り返りを促すチェックリストを活用し、粘り強く指導に当たる。 ・互いに学びあう場面など、生徒の主体的な学習活動の場を多く設定した授業を推進し、学習意欲の向上を図る。</p>
	<p>B4 分かる授業や個に応じた指導による学習意欲の向上を図っている。[全]</p>	<p>①業務や会議の効率化を図り、放課後の教材研究や個別指導のための時間確保に努める。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、生徒76%、教職員85%、保護者48%、地域住民80%で、回答者の格差が大きい。 【次年度の方針】 ・学習意欲の向上に努めるとともに、個に応じた指導の機会を増やしていく。</p>
本 校 の 特	<p>B5 地区内各種ボランティア活動を効果的に行っている。[全]</p>	<p>①学年・生徒会・PTAが連携して、「ピカピカクリーン大会」「老人ホーム訪問」等を実施する。</p>	<p>【達成状況】 肯定的回答は、職員76%、生徒64%、地域住民80%である。 【次年度の方針】</p>

色・課題等	②HPや各種便り等を用いて、活動前後のPRを行い保護者や地域に周知する。	B ・次年度も、生徒会を中心に各種活動を進めるとともに、道徳の授業と関連づけるなどして、動機付けの改善や振り返りを図り、活動の質的向上を図る。
-------	--------------------------------------	--

〔総合的な評価〕

昨年度より大部分の項目で肯定的な回答が増え、総合的には、向上しているものの、まだまだ目標水準に達しない項目も少ない。

今後とも、各項目の肯定的回答の増加や、さらなる質的充実に努めるとともに、まだ、目標の達成が不十分であった項目（特に意欲的な学習態度・技能や生活のマナーなど）について、新たな具体的な対応策を練り、実行に移すなどして成果を上げ、よりよい学校づくりに努めたい。

6 学校関係者評価

- ・多くの項目で、昨年度より肯定的回答が増えている。学校の努力があってこそその結果であろう。
- ・「学校だより」は大変よくできている。これは、学校への理解を深めることには効果的であるが、効果がでてくるためには長い時間がかかると思われる。引き続き継続していくとよい。
- ・保護者の肯定的回答が他の評価と比べて低いものがあり、保護者に学校を見てもらおう工夫が必要なかもしれない。成果が上がっている地域等を参考にしたり、地域の人材を活用してその生き様に触れさせ学習の動機付けを図ったりすることなどするとよい。
- ・不登校対策は、その未然防止が鍵となるのであろう。不登校の中には、保護者の養育状況がよくない例や精神状態に課題がある例など様々な背景がある場合も少なくない。そんな中で、学校、地域、行政それぞれが何ができるかを考えることが大切なのだろう。今後、各部会で、どんな活動できるかを考えてはどうか。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

今年度の学校の諸教育活動に対して、生徒、保護者、地域関係者から幅広く理解や協力、意見をいただき感謝している。評価結果を真摯に受け止め、以下の内容に重点的に取り組むなどして、校長を中心に全職員で改善のための努力をしていきたい。

- ・単位時間の学習のねらいを吟味したり、学習の動機付けを工夫したりするなどして授業の改善を図り、意欲的な学習態度の向上や家庭学習の習慣化に努める。
- ・日常生活指導を充実させたり、道徳の授業を充実させたりするなどして、基本的生活習慣の確立や生活のマナーの向上を図る。
- ・自己存在感や共感的人間関係などの積極的生徒指導を充実させ、不登校等の問題行動の未然防止を図るとともに、早期発見、早期対応に努める。